

第30回

日本MH大賞 応募のご案内

日本MH大賞は、故下地亀松氏（当協会元顧問）の当協会およびわが国のMH業界に対する多年の功績を記念して、1987年（昭和62年）に発足した顕彰制度「下地賞」が基礎になっております。平成18年の日本MH協会創立50周年を機に従来からある「優良MH機器ならびにシステム大賞」と一体化し、より充実した権威のある顕彰制度であります。

本大賞は、MH技術（マテリアル・ハンドリング）の更なる向上を目的とし、個人・グループ・企業等の優れた研究・開発や改善・合理化を顕彰し、その業績を称え関連企業の振興を図ると共に、広く普及ならびに啓発するものです。

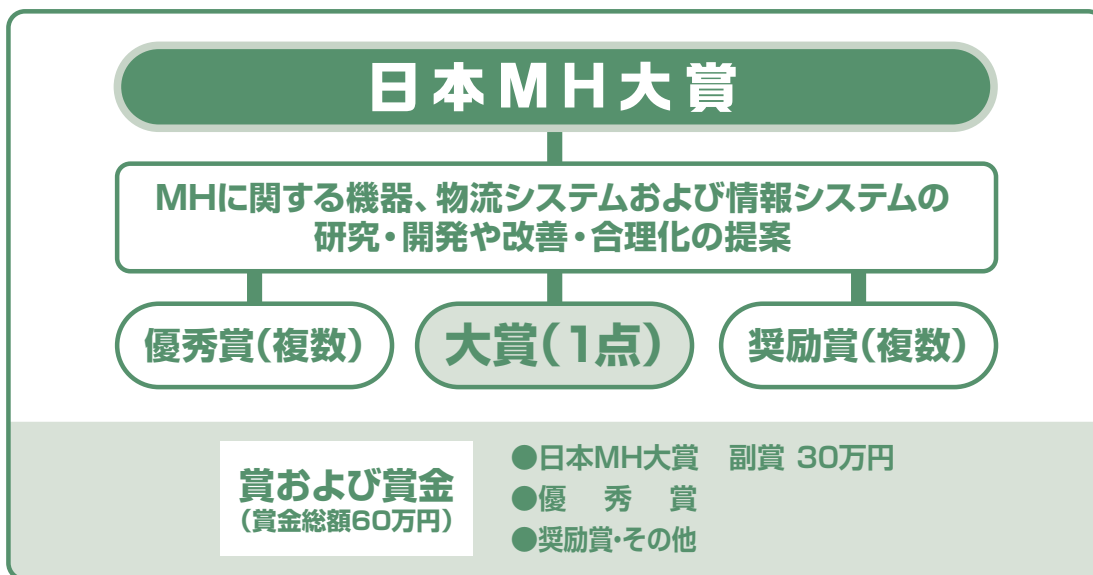
マテリアル・ハンドリング
ためになるMH

MHを通じて「社会」「企業」「個人」に貢献します

主催：日本MH協会

協賛：（公社）日本包装技術協会
（一社）日本物流システム機器協会
（一社）日本運搬車両機器協会

日本MH大賞応募要領



候補対象・内容

企業・団体、学校・研究機関、個人・グループ等が、2024年4月～2026年3月までの間に実用化または今後実用化が予定されている下記のもの。

- ・MHに関わるシステム・機器・情報システムの開発（日本の技術・製品に限ります）
- ・MHに関わる改善・合理化事例（改善・合理化のアイデア・ポイントが日本独自の新規性があるものであればよく、実施場所は問わず、使用する機器・システムも日本製のものに限りません。）

物流クライシスが危ぶまれる現在、持続可能な生産—物流現場の実現に向けた、MH分野としての改正物流効率化法への対応や物流DX化、フィジカルAI活用など、将来を見据えたMHの向上に資する幅広い取り組みを募集します。

応募方法

下記資料を作成のうえ、メールにて下記「日本MH大賞係」までご送付願います。

送付先：info@jmhs.gr.jp 日本MH大賞係

1. 申込書

当協会ホームページからダウンロードいただけます。

<https://www.jmhs.gr.jp/>

2. 応募内容の効果が解る資料を各2部

例えばカタログ、関連データ、論文、構成図、写真など。

応募資格

会員、非会員を問わずどなたでも応募できます。



日本MH大賞応募のご案内

日本MH大賞は、故下地亀松氏(当協会元顧問)の当協会およびわが国のMH業界に対する多年の功績を記念して、1987年(昭和62年)に発足した顕彰制度「下地賞」が基礎になっております。平成18年の日本MH協会創立50周年を機に従来からある「優良MH機器ならびにシステム大賞」と一体化し、より充実した権威のある顕彰制度であります。

締切

2026年6月19日(金)

※選考委員会並びに応募内容説明会は2026年7月下旬頃に実施予定。

審査委員

委員長 増井 忠幸氏 (東京都市大学 名誉教授)
委員 山根 幹大氏 (山根技術士事務所 代表)
委員 長塚 崇寛氏 (株)日刊工業新聞社 編集局 産業部長
委員 高田 直樹氏 (株)物流産業新聞社 前社長(ロジバード)

表彰

2026年11月30日(月)

創立70周年記念講演会&交流会にて表彰いたします。

審査の方法・審査結果

ご提出いただきました申込書、資料ならびに応募内容の説明に基づき、日本MH大賞選考委員会(数名の有識者)において、その効果を「新規性」「機能性」「将来性」「経済性」「環境性」「安全性」「省エネ性」などの観点から総合的に審査いたします。選考結果は2026年8月下旬にお知らせいたします。

応募内容の説明会

審査にあたり、選考委員に対して、応募内容のご説明を行っていただきます。スケジュールについては、後日応募者にご案内いたします。(7月下旬開催予定)

賞金総額

60万円

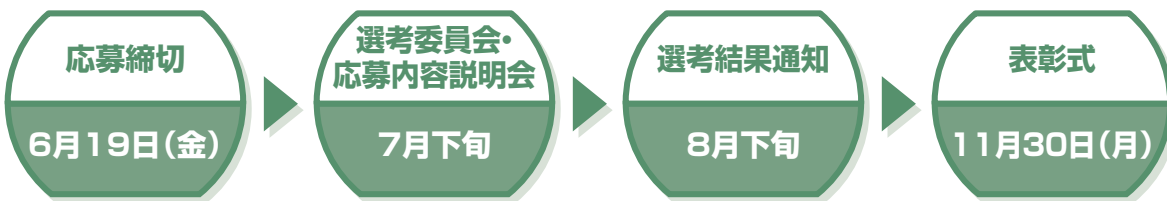
受賞特典

- 当協会創立70周年記念講演会&交流会にて、表彰・賞金が授与される他、受賞者プレゼンテーションにてご発表いただけます。
- TOKYO PACK 2026 の当協会ブースにて受賞内容のパネルが展示されます。
- 協会ホームページおよび協会機関誌「MHジャーナル」で受賞作品を掲載します。
- 受賞内容を物流関連誌・紙にニュースリリースいたします。

その他

- 受賞者発表前の審査状況や応募者などのお問い合わせにつきましては、お答えできないことを予めご了承ください。
- 応募は無料ですが、申請に伴う資料作成や送料などは応募者にてご負担ください。
- 応募にあたってご提出いただいた書類・資料などは、ご返却いたしませんので予めご了承ください。

全体スケジュール



第29回日本MH大賞受賞結果一覧

賞	応募テーマ	社名
優秀賞	パレットの積み降ろしの更なる安全と効率化	有限会社 矢島製作所
特別賞	冷蔵冷凍トラックを使用しない冷蔵冷凍輸送用ボックス	株式会社 NBコールドチェーン
特別賞	衝撃吸収搬送モジュール「FNR」(Flexible Noiseless Roller)	伊東電機株式会社
参加賞	進化した物流映像記録システム	株式会社 PACKING LABO

■送付先・お問い合わせ先 日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会 「日本MH大賞」係

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

TEL : 03-3543-9335 FAX : 03-3543-8970 <https://www.jmhs.gr.jp/>



日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会
Japan Material Handling Society